

河川軸の景観形成基準に対する措置状況説明書（建築物の建築等）

当該行為における景観形成の考え方	
記載欄	
配置	
	河川に面して空地やオープンスペースを設けるなど、圧迫感の軽減やゆとりのある空間の確保に努める。
	記載欄
外観	
	河川に顔を向けた意匠となるよう配慮する。
	記載欄
緑化・植栽	
	河川に面する空地やオープンスペースは緑化や植栽を工夫するなど、公共空間からの見え方に配慮する。
	記載欄
上記以外で特に景観に配慮した事項	